

市議団ニュース

連絡先 2019年1月27日号
 杉野 修 58-9010 渡辺昌代 21-9058
 石田利春 52-7260 平間益美 23-9519
 【議員団控室（市役所5F）の住所・久喜市下早見85-3】
 「日本共産党久喜市議団ブログ」更新中です

各地域別の人数

久喜地区	男	364
	女	328
	計	692
菖蒲地区	男	86
	女	85
	計	171
栗橋地区	男	135
	女	156
	計	291
鷺宮地区	男	156
	女	173
	計	329
市全体	男	741
	女	742
	計	1483

おめでとう！1483人の新成人



市内各地の成人のみなさん

13日、市内4か所で成人式がおこなわれました。当日は、天気にも恵まれて会場では、元同級生だった友人たちとの語らいの輪ができていました。式典の後で行われた「第2部」は、かつての恩師も参加し、大盛り上がりでのひと時でした。

成人になったみなさんへ
 みなさんに心からのお祝いと連帯のメッセージを送ります。
 新たな門出に、仕事、勉強など期待
 と思いでいっぱいでしょう。私たち日
 本共産党は、一人ひとりが大切にされ、
 希望を持って生きられる社会に向け
 て、みなさんと力を合わせたいと思っ
 ています。
 憲法は、若者を始めとする国民こそ
 が「主権者」としています。日本共産
 党は、地方議会から国会に至るまで、
 住民の声が届く新しい政治をめざして
 います。ブラック企業対策や、給付型
 の奨学金制度創設も一貫して取り組ん
 できました。これからもしっかりと
 新しい時代を切り開きましょう。

若者の声が届く新しい政治に！

11月議会

「消費税10%への引き上げ中
 止を求める意見書」を提出するも
 賛成8名、反対18名で否決

日本共産党久喜市議団は、11月議会で、市民の暮らしと地域経済への影響を考え、政府が10月に予定している消費税増税の中止を求める意見書を提出しました。

意見書では、増税を進めることになれば一人当たりで21,500円、一世帯当たりでは86,000円の負担増との試算も出ており、このままでは税率を5%から8%にした時のような不況が再来、深刻な状況になると指摘し、中止するよう求めた内容です。討論では、大企業優遇税制の見直しや、軍事費・原発推進など歳出の見直しを進めれば、約17兆円の財源が確保できることも明らかにし、賛同を求めましたが、採決の結果、賛成議員は、党議員団4名、市民の政治を進める会3名、田村議員の計8名のみで、残念ながら否決となりました。

市売却の土地から廃棄物が出て市が賠償へ

12月21日の全員協議会で説明されたが「問題あり！」

久喜市が売却した鷺宮農業センターの跡地から、いわゆる「建設ガラ」が大量に出てきたことで、市が「瑕疵のある土地」を売却したとの理由で廃棄物の撤去費用を負担することになったとの説明がありました。

◇土地は4664㎡、売却した金額は1550万円（土地の評価額6770万円から建物解体費用5230万円を差し引いた額）

市は「廃棄物の撤去費用」約2700万円を「賠償」と言いますが、市有地の管理責任を含め、多くの問題があります。

- 1、「ガラを埋めた者、認めた者」は誰か、調査する必要があること。
- 2、「原因者負担の原則」から、結果によっては市が請求することもある。
- 3、撤去費用は、だれがどう積算したのかが不明であること。
- 4、市有地を売却する前に、地質調査などの「瑕疵」があるかどうかを事前調査するべきではなかったのか、管理規定はどうだったかなどが不明なこと。市には、すべてを明らかにする責任があるのではないのでしょうか。

杉野おさむ

桜田3丁目7-1-504



医療費の妊婦加算負担に市独自の支援を

問 2018年4月から、妊娠中の女性が病院や診療所に外来受診した時「妊婦加算」という上乘せが始まっている。妊娠とは関係のない診療でも負担するものであり、少子化対策にも逆行するのではないか。

初診で約750円、再診では380円の負担増である。まずは調査を行い、実態の把握をすべきだ。

答 保健センターでは意見や相談は来ていない。妊婦などへの調査をすることや、実態把握は考えていない。

問 このままでは「妊娠したら損をする」ことになってしまう。市独自で「妊婦医療費女子制度」での補助は可能ではないか

答 先進自治体を調査していきたい。

要望 久喜市こそが、「先進自治体」になってほしい。

東鷲宮駅の東西ロータリーに雨除きのシェルター設置を

問 東西の駅前広場では、駅利用者の送迎者などが頻繁にロータリー全体を使っている。雨の日は駅の中に行くまで混雑も大変で、「シェルター」を設置すれば乗降の効率化にもなる。

特に西口は、今後、地下道バリアフリー化工事の完成に合わせて駅前全体の整備・リニューアルが必要になってくるのでは。

答 東西ともにバス事業者と協議をしていく。

要望 : バス停周辺だけでなく全体に設置の検討を求める。

平間ますみ

久喜市本町8-4-1



小・中学校のトイレ改善を

問 教育環境常任委員会では、市内三箇小学校と太東中学校のトイレの現状調査を行った。その実態は、においや構造問題など、健康面やプライバシーにもかかわるような驚くべきものであり、改善を要望する。

答 不衛生的で、においが廊下や教室に流れ込み、改善する必要があると考え、現在改修工事のための優先順位や、予算確保等に向けて計画づくりを進めている。

均等割を減免し 国保税の引き下げを

問 国の社会保障費削減、弱者切り捨ての施策により、国保税が市民の大きな負担になっている。

国保税は払うが、病院で支払う医療費がないため、診察を我慢し、そのため病状が悪化してからの対応となり、手おくれということもよく耳にする。

さらに、国保税を協会けんぽ並みにという要望が数多くある。現在、所得270万円で4人家族の場合、国保税は年間50万円、協会けんぽは30万円と言われている。国保税を協会けんぽ並みにするために、一般会計からの繰り入れを行い、当面15歳以下の子ども、65歳以上の高齢者、低所得者の均等割りを廃止し、市民の暮らしを守るべきと考えるが如何か。

答 均等割りを廃止すれば相当の財政負担を伴う。一般会計からの繰り入れは考えておらず、廃止も考えていない。

「市民が主人公」をつらぬいて一般質問

石田としはる

栗橋東5-7-2



地域公共交通はまちづくりの根幹 利便性向上を

問 国から交付される「特別交付税措置」について「地域公共交通会議」の委員の方にも認識を深めてほしいと依頼したが。

答 第3回地域交通会議で、市内循環バス、デマンド交通「くきまる」に係る市の負担額の説明をし、一定の理解を得たと考える。

「説明の内容」

平成29年度、循環バスに約4100万円、デマンド（くきまる）に約3100万円が交付されていると推定される。

（決算で事業額は約9100万円。国から80%が交付されている）

予約解消に向けた改善を提案

問 デマンド交通（くきまる）は、30分前まで予約可能とするが、実際には「予約がとれない」との声がある、台数を増やし改善を。

答 台数を増やすのは一つの方法。今後協議していく。

問 タクシー事業者の車輛をそのまま活用可能と考えるが。

答 事業者の車両は、デマンド交通実施時間帯以外は通常の営業に使用でき、活用は可能。

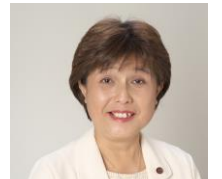
これまでのエリアを超えた検討が必要では

答 デマンド交通「くきまる」の運行区域は、見直しが必要と認識している。

その他の質問 教職員の働き方改革について提案

渡辺まさよ

久喜市所久喜705-3



久喜市立あおば保育園は 公立保育園として存続すべき

問 久喜市の公立保育園は、長年にわたり子育て中の親子を支えて来た大切な保育園である。公立ならではの良さ、安心・安全や久喜市の取り組みが保護者に受け入れられて来たと考ええる。しかし、あおば保育園について、民間公募を実施するとの説明がされた。私立保育園への大きな方向転換である。保育士が不足し新制度の下運営・経営が難しい時だからこそ、公立保育園はなくすべではない。

答 私立幼稚園協会、民間保育所連絡会等から、民間へと要望があった。今後、3歳児以上の保育料無料化で、財政面の影響がある。民間の柔軟な発想を考慮したい。

子ども食堂の充実、おうち食堂・こどもご飯便

を実施していただきたい

問 久喜市の子ども食堂は、一箇所、民間の方が運営している。市民の方には実施したいと思う方もいらっしゃる。市で助成ができないか。また、江戸川区で行なっている、真に支援が必要な家庭の食事を作り支える「おうち食堂・こどもごはん便」を実施できないか。

答 市の助成は考えていない。ネットワーク情報協力はできる。江戸川区の事業に関しては、今後の先進事例として研究していく。